

## 会 議 議 事 録

1 会議名	令和元年度第1回長岡市障害者自立支援協議会
2 開催日時	令和元年7月30日（火曜日） 午後2時00分から午後4時00分まで
3 開催場所	長岡市社会福祉センタートモシア 3階 多目的ホール
4 出席者名	<p>(委員) 相崎 隆一 会長      嶋影 優子 副会長  朝妻 裕佑 委員      五十嵐 ケイ子 委員  五十嵐 美佐子 委員      市村 浩文 委員  鎌田 瑞樹 委員      神村 典子 委員  桑原 拓 委員      小林 秀治 委員  小林 由香 委員      佐藤 泰子 委員  鈴木 陽子 委員      数藤 武彦 委員  千野 昌広 委員      中川 よし枝 委員  並木 純子 委員</p> <p>(事務局) 福祉保健部長      福祉課長      福祉課長補佐  福祉課障害者基幹相談支援センター長  福祉課障害活動係長      福祉課障害支援係長  ほか関係職員  相談支援センターふかさわ  障がい者支援センターあさひ  越路ハイム地域生活支援センター  地域生活支援センターサンスマイル  障害者相談支援センターとちお</p>
5 欠席者名	入倉 光一郎 委員
6 議題	(1) 長岡市の障害者福祉の状況 (2) 専門部会・ワーキングでの検討状況について (3) その他の報告・連絡事項
7 審議の内容	

発言者	内 容
障害者基幹相談支援センター長	これより、令和元年度第1回長岡市障害者自立支援協議会を開会いたします。開会にあたり、福祉保健部長がごあいさつ申し上げます。
福祉保健部長	<p>お世話になっております。福祉保健部長の近藤です。日頃から当市の福祉行政に深い御理解、御協力いただき感謝申し上げます。</p> <p>この協議会からも御協力いただき策定した、第5期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画に基づく取組が昨年度から始まっています。長岡市の障害者福祉施策の基盤となるもので、昨年度から令和2年度までの3年間の計画です。今年度は2年目になりますが、引き続き、計画に基づいて取り組んでいきますし、その評価も行いながら、次期計画策定の年である来年度に向けて準備もしていきます。</p> <p>市では、今年度、健康課の保健師と、障害のある方の相談窓口に地区担当制を導入しました。新しいことをやるには、課題等もありますけれども、より良い地域包括支援体制をこれからも目指していきたいと思っています。</p> <p>本日は、資料が盛りだくさんですけれども、様々な課題に対して、各部会からの報告、情報共有をさせていただいて、連携を密にしていきたいと思っております。私からは以上です。</p>
障害者基幹相談支援センター長	次に、本協議会会長の相崎様より、ごあいさつをいただきます。
会長	<p>皆さん、こんにちは。リハビリセンター王見台の相崎でございます。</p> <p>今ほど部長からもありましたように、第5期障害福祉計画については、長岡市がこれからどういったサービスをどのように整備していくかという大事な計画になっています。来年度は次の計画を準備する年です。その前年度である今年が、実は一番大事な年になると思っています。委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中御参加いただき感謝申し上げます。今日はこれから、各部会等の今年度の取組について説明がありますが、それに対して、ぜひ皆様からも色々な御意見をいただければと思います。</p>
障害者基幹相談支援センター長  (各委員)	<p>ありがとうございました。続きまして、各委員の皆様から、一言ずつ自己紹介いただきたいと思っております。</p> <p>(自己紹介)</p>
障害者基幹相談支援センター長	皆様ありがとうございました。それではこれから、議事へと移りますが、以降の進行につきましては、会長をお願いいたします。

会長	それでは、進行を務めさせていただきます。最初に次第の4番、長岡市の障害者福祉の状況について、説明をお願いします。
福祉課長補佐	(資料 No. 1 により説明)
会長	続きまして次第の5番、専門部会、ワーキングでの検討状況について報告に移りますが、その前に、今年度の協議会全体に係る説明をお願いします。
障害者基幹相談支援センター職員	(資料 No. 2、3、4、5 により説明)
会長	次に、各部会ワーキングからの報告ということで、順番をお願いします。
障害者基幹相談支援センター職員	(資料 No. 6-1、6-2 により説明)
障害者基幹相談支援センター職員	(資料 No. 7、8-1、8-2、9 により説明)
障害者基幹相談支援センター職員	(資料 No. 10、11、12、13 により説明)
障害者基幹相談支援センター長	(資料 No. 14 により説明)
会長	<p>ありがとうございました。4つの部会、5つのワーキングからの、今年度の取組方針と検討状況についての報告でした。</p> <p>ここで質疑等の時間を設けたいと思いますが、最初に私からひとつよろしいですか。相談体制部会について、今秋を目途に新たなメンバーでの体制部会を始め予定とのことですが、人選や活動開始時期はどのような案を持っていますか。</p>
障害者基幹相談支援センター長	腹案はまとまっていますが、現時点では、まだ外に対して発表できるまでには至っていません。
会長	相談体制部会は計画にも記されている地域生活支援拠点等の相談機能等を検討する場にもなるということを考えると、速やかに部会を創設して、しっかり今年

	<p>度の議論の中で、方針を出していけるよう対応をお願いします。</p> <p>それでは、委員の皆様から他に御意見等ありましたらお願いします。</p>
A委員	<p>長岡市の障害者福祉の状況において、障害者虐待について説明がありました。</p> <p>29年度が通報30件に対し虐待と認められたのが7件、そして昨年度が通報31件に対し2件とのことです。通報件数があまり変わらなかったのに対し、虐待と認められた件数が少なくなっている。これは、どう理解すればよいのでしょうか。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>通報の件数に対する虐待件数の関係ということでしょうか。</p>
A委員	<p>関係というより、通報件数の分母は同じだけど、虐待と認められた件数が大幅に下がっているのは、何か判断基準が変わったりしたのかな、ということです。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>虐待の判断基準は変わっておりません。</p>
A委員	<p>通報に対し虐待件数は少なくなった。これは良いことであると捉えていいのでしょうか。その辺り、どう理解したらいいかちょっと分からない。</p>
会長	<p>評価が難しいところですよ。結果たまたまそうだったのか、あるいは通報件数も同じ人で延数でカウントしているのか、その辺りどうですか。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>30年度までの実績については、単純に、虐待と認められるというケースがその前年度と比べて少なかったという認識でおります。</p> <p>また、今年度で言いますと、通報件数は現在までで昨年度の倍になっています。これは、全国で障害関係の事件が頻発しており、本人や家族だけでなく、民生委員等の関係者も障害者虐待に敏感になっているのではという印象があります。</p>
A委員	<p>わかりました。通報件数が増えるということは、虐待に対する感受性が上がってきているという意味では良いことなのかなと思います。来年度、また実績について分析できればお願いします。高齢者虐待と比較しても良いのかなとも思いますので、参考にさせていただければと。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他に御意見等よろしいでしょうか。</p>
B委員	<p>成年後見制度についてです。制度を利用したいという方がいらっしゃいますが、</p>

C委員	<p>どういふ手続きを踏んだら良いのか分からなかったり、また、手間のかかる手続きを親戚等に任せるのに抵抗があるという場合があります。家族向けの説明会ですとか、必要な手続きに係る資料等は、ありますでしょうか。</p> <p>社会福祉協議会権利擁護支援課では、成年後見制度の普及啓発に向けた業務を行っています。その中で、出前講座等の実施により理解促進に取り組んでいます。</p> <p>個別のケースについては、電話あるいは来庁による相談対応をしています。やはり個々の事情がありますので、すぐに制度利用の御説明をすればいいというわけではないので、まずはじっくり状況をお聴きし適切な対応を図っています。</p> <p>また、パンフレットは成年後見制度と日常生活自立支援事業のことが書かれた県社協のものがあります。単純化されたものですが、基本的な内容が書かれていますので、御利用いただければと思います。</p> <p>後見人を受任している親族からの相談も積極的に受けていきたいと思っています。支援者からの相談は多いですが、親族からは少ない状況ですので、支援者の皆様からも周知いただき、相談に繋がればと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。他にいかがでしょうか。</p>
D委員	<p>成年後見制度の報酬等助成の仕組みについて、低所得者が対象とのことですが、どの程度の方を対象としているのか。それから、後見人等の職種の違いで報酬額が変わってきますが、それに対して助成額はどうかということ。最後に、助成制度の周知はどのようにされているか。以上について教えてください。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>報酬助成は、生活保護受給者、あるいは財産等の額が基準額に満たない方に対して行っています。助成額については後見人等の職種によりません。報酬だけでなく、申立てに係る印紙等の費用についても同じ基準で助成を行っています。</p> <p>周知については市のホームページで行っておりまして、専門職の方々には浸透しているのかなという実感はあります。</p>
会長	<p>ちなみに、施設も在宅もグループホームも同じ基準ですか。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>被成年後見人の居所が、施設か在宅かによって、上限額が異なります。グループホームは在宅扱いです。具体的な助成額は、上限額と、裁判所で審判された額のどちらか低い方になります。</p>
会長	<p>他によろしいでしょうか。 (発言なし)</p>

<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>それでは、部会等からの報告は以上とさせていただきます。</p> <p>ここで、10分間の休憩とさせていただきます。</p> <p>－休憩－</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>それでは再開いたします。その他の報告・連絡事項ということで、はじめに委託相談支援事業の地区担当制導入後の状況について報告がございます。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター職員</p>	<p>今年度から、障害のある方の相談窓口は地区担当制になりました。そして4月以降、行政と相談事業所との定期的な連絡会を行い、相談対応状況の把握や、地区担当制導入後の課題について協議を行っています。</p> <p>地区担当制が始まって、各関係機関からは「どこに相談すればよいか分かりやすくなった」等の声をいただいています。窓口が分かりやすくなったことで、本人家族からの相談だけでなく、地域内の病院や高齢福祉関係者からの問い合わせも増え、相談件数は増加傾向にあります。5つある事業所のうち3か所では、これまでより件数が増加しており、特に旧長岡市内中心部を担当している2事業所では、委託相談の対応に追われ、計画相談にも支障が出ているという状況です。この課題については、計画相談ワーキングを中心に取り組んでいます。</p> <p>このような中でも、各事業所からは、来た相談に丁寧に対応していただいています。今年度は、引き続き地域における事業所の周知を協力して行っています。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>最後に、資料No.16に30年度の基幹センターの実績を添付しましたので、後ほどご覧ください。報告・連絡は以上です。</p> <p>続きまして、次第の7番、各団体からの情報共有です。皆様の所属団体からの情報共有事項はありますか。</p> <p>(発言なし)</p> <p>それでは次に移ります。次第の8番、その他でございます。資料と別に、カラー刷りの印刷物を2つお配りしてあります。1つは、基幹相談支援センターのパンフレットです。委託相談の地区担当制導入により、パンフレットの内容も変更してありますので、御確認ください。</p> <p>もうひとつの、ヘルプマークに関するチラシについては、障害活動係長から若干の説明があります。</p>
<p>障害活動係長</p>	<p>お配りしたチラシは、新潟県が導入したヘルプマーク及びヘルプカードについてのものになります。市では7月から配布を始めています。ヘルプマークは、障</p>

<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>害等で配慮が必要なことが外見からは分かりにくい方が身に着け、支援を必要としていることを周囲に知らせるものです。付けている方を見かけたら、思いやりのある対応をお願いします。ヘルプカードは、緊急連絡先等が記載され、災害時等に周囲に支援を知らせるためのものです。市の配布窓口として、アオーレ長岡福祉窓口及び各支所があります。周知については、8月号の市政だよりに掲載するほか、各団体にポスターやチラシを送付しますので、御協力をお願いします。</p> <p>事務局からは以上ですが、他に皆様から何かございますでしょうか。</p>
<p>会長</p>	<p>先ほどの、その他の報告・連絡事項でお話のあった件でよろしいですか。</p> <p>委託相談については、来る相談を受けるのではなくて、地域に出てネットワークを組んで連携することが一番大事だと思います。これまでも、各事業所が月に毎月の相談件数等を報告していると思いますが、地区担当制導入により報告内容の見直しはされているのか教えてもらいたいのがまず一点。</p> <p>それから、基幹の実績について、基幹センターができて4年目になるわけですが、1年目からこれまで、相談対応件数がどのように推移してきているのか、ぜひまた別の機会に示していただきたい。それが基幹センターの評価、引いては長岡市全体の相談体制として部会で議論していくべきところだと思いますので。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター職員</p>	<p>実績報告については、これまで委託相談と計画相談を合わせた数字でもらっていましたが、今年度から委託相談のみの実績もお願いしています。</p>
<p>会長</p>	<p>集計は大変だと思いますが、せっかく皆さんがんばってもらっているので、きちんと評価できるような方向で検討をお願いします。以上です。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>せっかくの機会ですので、他に御質問等よろしいでしょうか。 (発言なし)</p> <p>それでは以上を持ちまして、令和元年度第1回長岡市障害者自立支援協議会を終了いたします。本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。</p>